

茂原市自治基本条例を考える市民の会 第14回会議 概要

開催日時	平成24年8月22日(水) 18時～
開催場所	茂原市役所502会議室
出席者	実行委員会委員32名(うち9名所用のため欠席) 事務局(十枝企画政策課長、花沢企画政策課主幹、深山企画政策課係長、風戸企画政策課主査)
会議次第	1.開会 2.あいさつ 3.議題 (1) 条例づくり分科会について (2) その他 4.閉会
会議要旨	2.議題 (1) 条例づくり分科会について 【分科会ごとのグループワーク振り返り】 ○A 分科会(議会) 議会事務局の職員を招き、質問に対して回答してもらった。 議会は法律に基づいて動いている部分と法律を準用して慣例化した明文化されていないルールに基づいて動いている部分があることが分かった。 今日は議会の公開、広報に議論が集中した。議会がどのように運営され、どの議員がどう決定しているのか、スピーディーな情報提供ができているのか。次回からは議会がどのようになってほしいのか、その手段としてどんな条文が提案できるのかについて検討したい。 ○B 分科会(行政) 行財政改革推進課の職員を招き、茂原市の借金問題、土地開発公社の債務問題について詳しく説明を受けた。各委員が行財政改革大綱第5次実施計画を事前に読み込み、ざっくばらんに意見交換を交わし、一つひとつ丁寧に説明を受けた。次回からは提言書づくりに関して、行政がどうあるべきか問題点を分類して、具体的な項目立てに取り組んでいきたい。 ○C 分科会(地域自治・市民) 項目ごとに話し合い、いろいろな意見を一つの提言としてまとめていき、それを改めて全体会に諮って一つの条文をつくりたいと考えている。 今日は市民の権利と役割をテーマに、参加する権利、情報の問題、市民によるまちづくり、自主性・自立性などについて話し合った。「役割」を「責務」にするかどうか、「積極的なまちづくり参加に努めることとする」、「参加にあたっては発言や行動に責任を持つ」など。

また、情報公開と共有については、①行政・議会からの情報提供、②市民側からの情報公開請求、③市民の保有する公共的活動に関する情報を行政も適正に共有することなどについて話し合った。